



長門の話題

Topics

ながとブルーエンジェルスがシリーズ初優勝

市民サポーターが熱い声援

4月28日(日)、29日(月)に行われた女子7人制ラグビー「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 第1戦秋田大会」にながとブルーエンジェルスが出場し、見事初優勝を果たしました。



▲応援グッズを鳴らして、声援を送る市民サポーター



▲「昨年を上回る成績を残したい」とヘーゼルキャプテン

一戦一戦熱の入った声援を送りました。決勝戦は約100人が観戦し、優勝が決まった瞬間、大きな拍手と声援が会場を包み、お互い握手したり、肩を抱き合うなど初優勝を祝う姿が見られました。

また、5月8日(水)、ながとブルーエンジェルスのコーチや選手が市役所を訪問、大西市長に優勝を報告しました。

カナダ代表チームを応援しよう

152枚の連風揚げに挑戦

4月21日(日)、俵山多目的交流広場で152枚の連風揚げが行われました。

これはラグビーワールドカップ™2019日本大会でカナダ代表チームが長門市でキャンプを行うことから、カナダ代表チームの歓迎と開幕152日前を記念して実施されたもので、俵山小学校放課後子ども教室の児童ら約70人が参加し



▲長門どうじん凧の会の指導を受けながら、一枚ずつ揚げる

ました。

連凧には、カナダ国旗や「ラグビーW杯がんばれカナダ」のメッセージが入っており、参加者は長門どうじん凧の会の指導を受けながら、一枚ずつ凧を揚げていきました。途中で、凧が止み、凧が落ちるハプニングもありましたが、再度挑戦し、見事152枚の連凧が大空に舞い上がりました。



▲大空に舞う152枚の連凧

長門のPeople

太陽生命WSS第1戦秋田大会でMVPに選出

タイシヤ・イケナシオさん

(ながとブルーエンジェルス / ニュージールランド出身)



旬な人

女子7人制ラグビーの国内最高峰リーグである「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 第1戦秋田大会」において、14トライを挙げ、見事MVPに選ばれたのが、ながとブルーエンジェルスに所属するタイシヤ・イケナシオ選手です。

大会に向けて、チームは2カ月前から対外試合を重ねるなど調整してきており、タイシヤ選手自身もコンディションの調整がうまくいったとのこと、MVPに輝いた瞬間を「自分の



▲第2戦の東京大会は3位に入り、年間総合優勝も期待される

ナイトライブラリー「夜の図書館へようこそ」
5月5日(日)、長門市立図書館でナイトライブラリーが開催され、10家族31人が参加し、いつもと違う閉館後の図書館を楽しみました。この日は地図の形から都道府県を推理し、その特産品を探すゲームが行われ、参加者らは図書館の本で調べたり、館内を探すなど楽しんでいました。



▲落ち着いた館内で絵本の読み聞かせ

市内事業者が新商品を開発

ラグビーワールドカップ™2019日本大会に向け

5月13日(月)、民間主体で組織する長門市世界大会等キャンピング活性化委員会が、ラグビーW杯に向けた新商品の開発発表会を開催しました。ラグビーやカナダなどをテーマにした16種類の新商品が発表され、5月中旬から順次、市内外で販売が開始されます。



▲ラグビーボール型のパンなど新商品が並ぶ